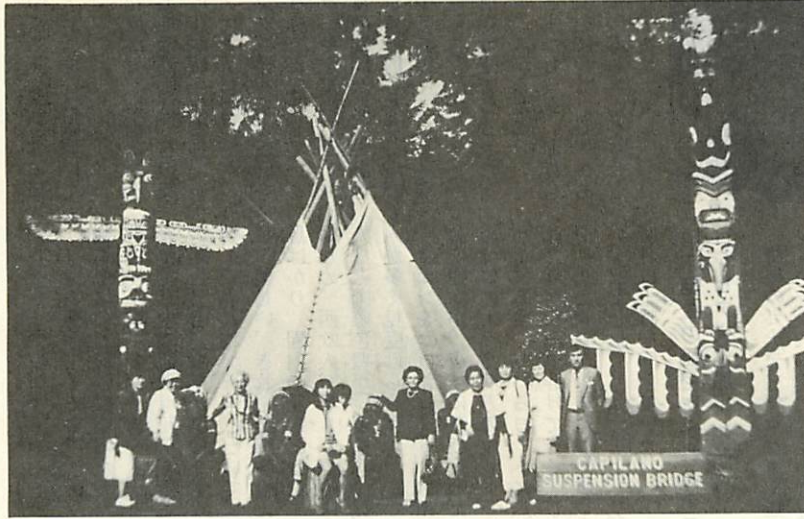


# 第1回 海外旅行 =カナダ=



カピラノ溪谷のインディアン人形の前で

この計画の実施にあたり、日本交通公社の鈴木敏郎氏、学校関係事業部、参加者のおもいやり、すべての協力に対し心から感謝申し上げます。

副会長 湊 くに  
 第一回海外旅行にあたって  
 今夏、同窓会の新たな試みとして、第一回海外旅行を計画し、本学園初代学校長故新渡戸稲造先生ゆかりの地、カナダツアーを行いました。  
 八月二十一日(日曜日)添乗員も含め、総員二十一名で成田空港を出発しました。和を中心とした無理のない、ゆっくりとした日程で、咲く花の中で生活した毎日でした。飛行機から大型バスに乗りかえ、ピクトリアまでは船旅でした。カナディアンロッキー、そして雄大な氷河においた時の感激や、長い寝台車は忘れられません。おときの様な旅行で、晴天に恵まれ、全日程を無事に終ることができました。

この度の同窓会主催のカナダ旅行は、「新渡戸先生ゆかりの地をたずねて」の趣旨に、ただの観光旅行とは違うと意義づけ、参加に心がゆれた。団長さんが同級の湊先生だし、他に同級生が三名参加されると伺い、心強く思い、最近特に老化現象の進行にあきれてい

る身を省みず参加を決めた。けれど出発の日が旬日に迫った頃、入れ歯の工合が悪くなり、また前科のある腰がギクリときたり、加えて六十肩で左肩、腕の鈍痛が一向に快くならず、それに連日の猛暑にうんざりの体調で、不安は増すばかり。こんな工合では迷惑をかける結果になると、何度か中止の申出をしようと思ったが、ここまでできて不参加は悔しいと、薄氷を踏む想いで成田空港に向った。湊先生のお元氣な姿に迎えられる同窓会関係の先生方、頼もしい参加の皆さん、松吉さん、鈴木さんの元氣はつらつのお嬢さん達、添乗員鈴木さんの若さに平均年齢は若返り、一行二十一名は予定どおりユナイテッド航空一五〇便に乗り込んだ。

静寂なこのお座敷から、緑したたる樹木の向うは海ー彼方までひろがる太平洋を今も遙かに眺め続けておられる先生、「太平洋の橋とならん」との熱い念願は、現在私共の胸に更に深く強く引き継がれねばと思った。

ニトベ庭園に  
 校歌ながれる(二二日)  
 バンクローバーの広大なコロンビア大学の構内に、新渡戸博士の遺業を記念して、「ニトベ・ガーデン」と名付けた日本庭園がある。

一隅に茶室があり、その一室に白髪顔の先生の写真(卒業アルバムに載っているあの写真)が飾られてあった。その前で、湊先生の指揮で校歌斉唱、「空はみどりにほろぼると……」運動会の折先生に頭を撫でていただいたこと、横浜埠頭にご遺体をお迎えしたこと、小石川のお宅に最後のお別れをした日のこと等々蘇り、胸がつつたた。

静寂なこのお座敷から、緑したたる樹木の向うは海ー彼方までひろがる太平洋を今も遙かに眺め続けておられる先生、「太平洋の橋とならん」との熱い念願は、現在私共の胸に更に深く強く引き継がれねばと思った。

# 泉

第22号  
 昭和58年11月1日発行

発行所 東京都中野区本町 6-38-1  
 郵便番号 164  
 電話 (03) 381-0196  
 振替口座 東京9-188318

東京文化学園同窓会  
 発行人 白井スエノ  
 編集人 青木純子  
 印刷所 篠塚印刷株式会社  
 (非売品)

花の街、バンクローバー  
 ・ピクトリア  
 (二二、二日・二六日)  
 バンクローバーには、スタンレーパーク、ローズガーデン、クイーン・エリザベス公園等々至る所に公園がある。短い夏に一齐に咲き競う花々、ベコニア、ペチュニア、ダリア、バラ、すみれ、デージー、ひなげし等々、花の種類も豊富で、

緑の芝生の中にあちこちに植込まれ、手入れ管理が行き届いている。

公園内の花壇が美しいのは当然としても住宅地の前庭は、どの家も個性豊かに花が植え込まれている。不粋なブロック塀などなく、赤、朱、ピンク、紫、黄と前庭を彩る。そんな庭で日光浴している姿もチラホラ。冬と夏の二シーズン、しかも夏の期間が短いとあらば、好天の日は日射しを存分浴びねばと、街中でも男性は上半身裸の人が多く見られた。

市街地の街灯の柱につるされたフラワーボックスがまた美しい。枯れた鉢など一つもなく、どれも今を盛りと美を競っている。(あんな高い所につるして水やりはどうするかしら)



新渡戸記念庭園入口にて

ビクトリアのブッチャート・ガーデンも見事で美しい。セメント製造工場の石灰岩採掘場だった跡地を、工場主のブッチャート氏と夫人が世界中の観賞用花々を植えて造園した由、ちり一つなくすみずみまで手入れが行きとどいて、唯、美しい、きれいと感嘆のため息ばかり。園内の見物客は日本人はじめ、西欧人、サリ姿の印度人など国際色豊か。車椅子の見物人が多く見受けられた。

ネオンをつけたビクトリア州議会の建物が、夜空に浮び上った眺めは夢のよう。前方のヨットハーバーにもやわっているヨットに点された灯が海面に砕けて光る。ひんやりした爽やかな空気が気持ちよい。暮れたばかりと思っていたが、時計は十時を回っていた。

地球誕生の秘密にふれるーコロンビア大氷原ー(四日)

待望のカナデアアンロッキー観光の日。レイクルイーズを九時出発。前夜雷鳴雨が降り、湊先生は今日の天候が心配で寝られなかった由、私は雨が降ったのも知らず熟睡、煙るような霧雨の中をジャスパー国立公園に向けてハイウエーを走る。シーズンで混んでいるとか、前を走る車、行き交う車も多い。海拔二千四、五百米位の所を走っている、雲が眼下に湧く。雲の切れ目から陽が射し、天候は好くなってきた。三角錐の頭を揃え



33 8 24

た針葉林の上には、断層の鮮やかに残っている岩肌が屏風のように天空に高くそびえ、稜線は遥かに連なる。灰色の山肌の窪みに雪溪が光る。鳥の足雪溪、〇〇雪溪と、形態の名又は開拓や布教に貢献した人の名がつけられている。右に左に雪溪を見上げ、湖面の色が神秘的で美しい湖を眺めながら車はひた走る。秋の色をさっと一刷毛なでたという風情で、何となく梢の先は色づいて見える。

氷原入口で別のバスに乗り替え、急な山路を更に進む。今度は雪上車に乗り替え、急な傾斜を下り氷原へと進む。見渡す限りの白の世界、そびえる峰々は真白。車を降りザクザクとおっかなびっくり氷原の上を歩く。蕩々と流れる幾筋かの水流。ある箇所など地下百数十米まで深く落下しているとか。

流れに手をひたすと、ブルッとする冷たさ、何万年前に出来た氷原の上に今立っている。何か不思議な気持。流れから薄い氷片をつまんで口に入れる。この雄大なスケールの眺望、清冽な空気の自然の大きなところに陽が暮れるまでいかなかった。一日に何往復するのかわ雪上車の運転手さんの白い肌は、赤く雪やけしていた。

車中観察 (二五、六日)

バンフからバンクーパーまで汽車の旅。バンフ午後一時発だが遅れる由。どの位遅れるのか着いてみなければ解らないという。ダイヤどおり運行している日本の列車はやはり驚異。駅舎は小さく、自動販売機二、三台、長椅子三列位の狭い待合室は乗車を待つ人で溢れる。線路に下りてレールに耳を当てても反応なし。レールは広軌。添乗員さんに「何分遅れるのかはつきり聞いて来て」と何度も催促。遅れる時間のはつきりすれば、その間に昼食の弁当を開きたいわけ。

「郷に入れば郷に従え」とぼんやり待つこと暫し。やっと三時少し前列車到着。ポストンを四日前に出発した十八両編成のカナダ横断の長距離列車。ホームはないので、路上から四、五段タラップを登り車内に入る。新幹線並みのシート「両側に二列、向い合せの移動も可。前の座席との間隔はゆったりで、短足の私は足かけを倒しても足が

届かない。座が決まり幕の内風弁当、お茶が配られた。やっぱり日本人、ひじきの煮つけ、沢庵が美味しかった。

膝かけ毛布、枕を貸してくれる。明朝七時着予定だから、十五時間(時差一時間)の長道中。うつらうつらしながら乗客を観察。筋向いの向い合せた四つの座席にいる子供連れの一家。まだおしめをしていてる坊や。小学校中学年位の女の子、中学生位の眼鏡をかけたお姉さん、お母さんはブロンドの長い髪を一つに束ねている。三十代位かしら。パンパース坊やは少しもじっとしてはず、歩き回りたいらしいが、大きいお姉さんがしっかりガードしている。自分達の座席の中だけで動き回っている。時折座席に立ち上り、背もたれ越しに顔を出す、後の座席の婦人・紳士は相手にしない。こちらが手を動かしサインを送ると喜んでくれる。子供は可愛い。すべすべしたホッペをさわってみた。

水野さんが大きいお姉さんとお近づきになり、あや取りをする。あや取りは日本的な遊びと思っていたが、カナダの子供さんが、日本と同様な二人でのあや取りをするのに驚く。この一家の二人の娘さんは、実によく方々の世話をするのに関心する。牛乳のお湯をもたらって来たり、水を取りに行ったりまめまめしくお母さんを手伝う。

夕やみ迫る頃停車した駅でこの一家は下車した。  
車中には他にも子供連れがいて、中川先生とすっかり仲よしになり、ナンシーは別れるときアドレスを交換していた。

視を続けているのかしら。後の方達が食堂車からもどって来たのは、十時過ぎだった。  
ガタンと列車が停まったので目覚める。大分降りる人があり、迎えに来ている自動車に乗って行く。駅舎もプラットホームもなく、夜明けはまだの時刻だった。

夕食は食堂車に二班に分れて行く。食堂車では、外人の方(私共の後のカップル)と同席、ワインを注文したものの飲みきれず、男性にすすめたら気さくに飲んでくれた。食堂車の給仕はなかなかの重労働だが、給仕の合間に、何か食べたり、声高に話合ったりしている態度は、日本では見られない。

後の車両には売店があり、飲み物、軽食を扱っている。車両のドアはとて重く、体当りで押すか、引くかしないがダメ。体格の良い国民だと、これが普通なのかしら。定刻より三十分遅れ、翌朝七時半、バンクーバー着。三十分位の遅れは遅れのうちに入らない由。朝早いのにガイド新保さん出迎えて下さり荷物の始末を指揮。降りてから車中でのエピソードを聞く。

輩の白髪つややかな気品のある方だった。新保さんのお話では、この運転手さんは、会社重役を退職後、バスを購入し、(トイレットの設備良好の車、四千方円とか、観光会社に登録している個人観光バスの由。普通の観光バスは通らない高級住宅地を通ったり、眺めのよい海岸通りを走ったりして、途中自分の家をカメラに収めてくれと、家の前で車を止めた。他の家のように前庭に花を植えず、馬鈴薯を植えている由。その方が地味が豊かになるとか。玄関までの芝生は手入れされ、街路側にオレンヂ色の花が咲いていた。くしやみをすれば、冷房が効きすぎていれるのかと、細かい気づかいをされる方だ。退職後もこうした行動的な仕事をされるエネルギーに感服した。

られることが解り、親近感増す。日光の産まれ日大出身、本業はスキーマの指導員。口ひげの小柄な方だが、スキーマの腕は相当のものらしい。バンフに自家を持ち、中流の生活をしているという。カナダでは、技術のある者は歓迎され、日本人のような勤労意欲があれば、立派に生活できるといふ。



肌黒いたくましい体格の公安官が、食堂車入口に立っている。食堂営業中あのように立ったまま監視

つぼりかぶり、からみ合う姿に安眠を妨げられたとか。朝目が合ったら相手がニコツとしたので、こちらニコリと笑んだ由。

ガイドさんのプロヒール  
○新保さんバンクーバー、ビクトリアの案内をしていた。五十年代前半か、口ひげを生やし、お若い頃の森本厚吉先生に似た面ざしの方。二世、奥さんも二世、男の子一人。決断が早く、テキパキと実に親身にお世話下さった。シーズン外は読書と散歩の生活とおっしゃっていた。

日本人の観光客が多いので、現地に日本語の達者なガイドさんが登録されていて、交通公社がガイドを依頼されるのでしよう。ことばの通じる方に迎えられると安心する。短い観光シーズンに限られた仕事とはいえ、朝早くから遅くまで、客層に合った説明も必要だし、なかなかたいへんな仕事だ。三人ともよいガイドさんで幸いだった。

無事を感謝  
天候に恵まれ、何の支障もなく、無事に全日程を終え帰国した。時差ボケ、疲れが回復するまで、相変らずの暑さが続き、一週間位かかった。  
帰国三日後、大韓航空の事故が報せられた。同じ北回り航路を飛んで来たので驚きは強い。無事は当然と思いつつも、つつがなく楽しい充実した旅行ができたことを心の底から感謝している。



老後の生き方を学ぶ  
バンクーバーからビクトリアへ観光に乗った車の運転手さんは、年

量たっぶりの食事  
ホテル、レストランの食事、西洋料理が主だが、海鮮料理、中

華料理、ステーキ料理、和風料理とバラエティに富み、美味しかった。パン、アイスクリームの味も忘れられない。肉も魚も野菜もたっぷり、大正生まれは残したらもったいないと思うけど、半分位で満腹。とても食べきれない。果物は地ものはないらしいが、グレイプフルーツ、オレンヂ、メロン、すいか、パイナップル、りんご等豊富だった。かに、サーモンの大きさに圧倒されてしまう。味は大ざっぱのようだ。

パンクーパー・ローズガーデンにて前列右星さん、中央湊団長



光に乗った車の運転手さんは、年

量たっぶりの食事  
ホテル、レストランの食事、西洋料理が主だが、海鮮料理、中

華料理、ステーキ料理、和風料理とバラエティに富み、美味しかった。パン、アイスクリームの味も忘れられない。肉も魚も野菜もたっぷり、大正生まれは残したらもったいないと思うけど、半分位で満腹。とても食べきれない。果物は地ものはないらしいが、グレイプフルーツ、オレンヂ、メロン、すいか、パイナップル、りんご等豊富だった。かに、サーモンの大きさに圧倒されてしまう。味は大ざっぱのようだ。

無事を感謝  
天候に恵まれ、何の支障もなく、無事に全日程を終え帰国した。時差ボケ、疲れが回復するまで、相変らずの暑さが続き、一週間位かかった。  
帰国三日後、大韓航空の事故が報せられた。同じ北回り航路を飛んで来たので驚きは強い。無事は当然と思いつつも、つつがなく楽しい充実した旅行ができたことを心の底から感謝している。

老後の生き方を学ぶ  
バンクーバーからビクトリアへ観光に乗った車の運転手さんは、年

量たっぶりの食事  
ホテル、レストランの食事、西洋料理が主だが、海鮮料理、中

華料理、ステーキ料理、和風料理とバラエティに富み、美味しかった。パン、アイスクリームの味も忘れられない。肉も魚も野菜もたっぷり、大正生まれは残したらもったいないと思うけど、半分位で満腹。とても食べきれない。果物は地ものはないらしいが、グレイプフルーツ、オレンヂ、メロン、すいか、パイナップル、りんご等豊富だった。かに、サーモンの大きさに圧倒されてしまう。味は大ざっぱのようだ。

無事を感謝  
天候に恵まれ、何の支障もなく、無事に全日程を終え帰国した。時差ボケ、疲れが回復するまで、相変らずの暑さが続き、一週間位かかった。  
帰国三日後、大韓航空の事故が報せられた。同じ北回り航路を飛んで来たので驚きは強い。無事は当然と思いつつも、つつがなく楽しい充実した旅行ができたことを心の底から感謝している。

無事を感謝  
天候に恵まれ、何の支障もなく、無事に全日程を終え帰国した。時差ボケ、疲れが回復するまで、相変らずの暑さが続き、一週間位かかった。  
帰国三日後、大韓航空の事故が報せられた。同じ北回り航路を飛んで来たので驚きは強い。無事は当然と思いつつも、つつがなく楽しい充実した旅行ができたことを心の底から感謝している。

特集

逝去された先生の思い出

新渡戸先生との

出逢い

専六年卒 尾沢たま子

(旧姓 平泉)

昭和八年四月、日米外交のかけ橋にと、七十余才の新渡戸先生が渡米なされた。そしてバンクーバーの病院でお亡くなりになって今年でもう五十周年になる。まことに月日の経つのが速いものでたど驚くばかりである。ご出発の日にお見送りに来ず、福島から氷川丸お付で先生ご夫妻のお旅のご平安を祈って電報を差上げたことが昨日の事のようにさえ思えるのに。

新渡戸稲造先生と私の出逢いは昭和三年。当時十八才の私は進路を決めるために学校から借りて来た学生募集要項の束を父と二人で一つ一つ調べていった時、期せずして「女子経済専門学校」の要項に魅せられてしまったのである。身の程も知らぬ「コムスメ」の分際で。父も驚いたらしかった。父は以前から尊敬していた新渡戸稲造先生が校長である学校ということに)

そして又、長兄もかつて学んだ

北大の森本厚吉先生が副校長、法律は我妻栄、社会学は吉野作造、実践倫理は河井道子の各先生である。その他の先生も容易に私など教えを受けることの出来ぬ立派な先生方である。決心は速く、希望に胸をふくらまして上京し、入学願書を提出。入試も今は亡き森本静子先生、茂木中男先生その他二人程同席されての口答試問で、どんなお答えをしたものやら、五十年前の記憶はさだかでないが入学が許可された。

クラスメートは優秀な方々で都会での洗練された頭脳の持主達、

それに田舎出の私等若干名は「バイオニアスピリット」なる言葉で心でかみしめ一致団結して、誕生したばかりの経専に中学教員の無試験検定をどうしたら得られるかと動いたことが、昨日の事の様に見出される。

新渡戸先生は週二回のご授業で、私達に話して下さったことは、先生の身辺に起ったこと、見聞された事を中心に先生の信仰を説かれたいように思われた。或る時は先生宅にみえた「巫女」との対話を聞いて万人対等に遇される先生を知った事もあった。私の二年時、三年時は、当時文化普及会が経営していた「文化アパートメント」の仕事の一端を朝夕手伝って学校に行っていたので、アパートメント

に住んでいる方々の生活をつぶさに見聞する機会があった。その結果、或る時は憤りを、或る時は同情を、悲しみを、人一倍強く感じ人知れず我がゆく道にさえとまどった事もあったが、私の生涯で一番不安定だったこの時に、何とか曲りなりに道を進みはづさず歩めた事は我が両親は勿論のこと、何よりもよき師、よき友を与えられていた事だと確信している。身辺のいくつかの問題の解明に、或る時は我妻先生に、河井先生に、更らに新渡戸先生に独り教えを乞うた日の事どもを今静かに想い浮べて、かくも多くのよき師に恵まれたことは、ささやかな今の私にとつて感謝の一語につきるのである。

新渡戸先生の想い出

専門十一年卒 森田幸子

私は新渡戸先生がカナダでご逝去になる前三年間、それも公務で多忙な中を、時々学校にお出になるご尊顔を拝しましただけで、想い出というには強烈ではあります。が、余り多くを持っておりません。しかし、それにしても先生に關する始どのお話を肝に銘じておりますのは、北大出身の父から幼い時から聞かされておりましたし、後年森本厚吉先生から常に新渡戸先生のお話を伺っておりましたためでございます。



昭和六年の卒業式、右から厚吉先生、尾沢先生、新渡戸先生



昭和六年卒業式の翌日、新渡戸先生宅にて

附属高女の運動会の前日、一年生がお帽子に造花をつけて差上げて嬉しそうにお走りになりました。お姿、又、ご渡米直前に講堂で承りました「後光」のお話、「私達にも後光がさしている」という事の一つ記憶してほしい。自分の心が何か一種の後光を放っているということを。めいめいの心持ちや人望によってこの光を放つ時、人はどんなに美しく見えるでしょう。いくら白粉や紅等をつけても後光はさしはしない。白粉で後光が殖えるとは思われない。右手で胸を支えられて御身をのり出すようにしてお話になられました。

別なご講演の時であったと思いますが、ジャンヌダークのお話で「この学校の生徒もジャンヌダーク

クのように勇敢な女性であつては、  
しい」というそれぞれのお話は、  
乙女の胸に刻みつけられ、大きな  
夢と勇気を生漕持ちつづけさせて  
頂きました。

先生が母校の校長におなりにな  
りました時、「これで僕の葬式に  
は若い女学生が見送りに来てくれ  
るわけだ」とおっしゃられたそう  
ですが、在校生として横浜港にご  
遺骨をお迎えにも行かせて頂きま  
したし、又、小日向台町のお宅の  
ご霊前にもお華を捧げさせて頂き  
ました。周りの事は余り記憶があ  
りませんのに、ご質素な御霊前だ  
けがはつきり目に浮かびます。こ  
うして若い女学生の役目を果させ  
て頂きましたことを光榮に思つて  
おります。

日を経るにつけ、時がたつにつ  
れ早稲田の大隈老公が「新渡戸こ  
そ日本一の人物であるんである」  
と折紙をつけられたという、大偉  
人の晩年のお姿に接することが出  
来た幸せを、打震えるような気持  
でかみしめております。

学園外で作られた年譜その他を  
拜見しておりますと、女子経済専  
門学校並びに附属高女の校長であ  
られた事実が割愛されがちです。  
私共卒業生がクラークの系譜の中  
にあり、新渡戸先生、森本厚吉先生  
の薫陶をお受けした生証人である  
ことをもともとと認めて頂くた  
めにも、卒業生の皆様一大奮起を  
お願いいたします。口には言い現

せない文化魂を發揮すべき時であ  
ると思ひます。

今、再び新渡戸福造伝・森本厚  
吉伝と熟読させて頂いて血沸き肉  
躍る感がいたします。余りに古い  
た吾が身を振り返り、これは若い  
後続の同窓生の皆様にお願ひする  
しかないと思つてお願ひします。

今、私は九州福岡京築の田舎に  
おります。最後の力を振り絞つて、  
隣県大分の福沢諭吉先生に比べて  
この地方にはお馴染の少ないクラ  
ークの系譜―新渡戸先生、森本厚  
吉先生のご人格ご業績を、農学に  
深い関係のあられました事と共に  
伝えることが、私の最後の仕事だ  
と思つております。

今この偉大な教育者お二人方が  
ご存命でありましたら、現在のこ  
の混迷した青少年の心にどれだけ  
光りをお与え下さる事でございま  
しょう。

森本厚吉先生と

有島武郎氏

森本厚吉先生と有島武郎氏との  
交友については、雑誌などで紹介  
されていますが、本学園関係では、  
昭和三十一年刊行の「森本厚吉伝  
や、昭和五十二年の「東京文化学  
園五十年史」でも記されています。  
二人の親交は札幌農学校に入学し  
て以来、大正十二年の有島氏の死  
にいたるまで続きました。森本  
厚吉先生は有島氏とともに「リビ

ングストン伝」を農学校学生のと  
きに著わし、その後も文筆活動に  
も、力を合わせています。本学園  
の前身である「文化普及会」が発  
行した雑誌「文化生活」にも、有  
島氏はたびたび論文をのせていま  
す。

昭和五十六年から数年計画で  
「有島武郎全集」が筑摩書房から  
順次に刊行されることになり、  
「リビングストーン伝」もその第一  
巻におさめられました。  
この全集の中で、有島氏の書簡  
集も出されることになり、そこ  
には有島氏から厚吉先生やその家族  
にあてた手紙も載ることになりま  
した。そのいきさつについて、七  
月にサンケイ新聞に記事がありま  
したので紹介いたします。

土地は人間全体が  
所有すべきもの

白樺派の作家、有島武郎（あり  
しま・たけお）が大正十一年、北  
海道にあつた有島農場を小作人に  
解放した前後に友人にあてて書い  
た未発表書簡が最近、発見された  
。「土地は水や空気などと同様に  
人間全体が所有すべきもの」など  
とつづられた書簡は、武郎の当時  
の心境を克明に伝えており、武郎  
研究家は「理想主義者・武郎の素  
顔を改めて浮き彫りにしている」  
と評している。（石川水穂記者）

書簡が見つかったのは、武郎と

は札幌農学校予科時代からの友人  
で、当時、札幌農大（現北海道大）  
教授だった故森本厚吉氏の長男、  
武也さん（七二）―東京文化短大  
学長―の東京都杉並区和田の自宅。  
この春、父の遺品を整理したとこ  
ろ、三十六通（うち未発表三十四  
通）が出てきた。



武郎は当時、北海道・狩太村  
（現在のニセコ町）に父親が小作  
農民を使って開墾した農場四百五  
十ヘクタールを所有していたが、  
キリスト教社会主義やクロボトキ  
ンの無政府主義の影響を受けて、  
この農場を小作人に解放し、自分  
はペンだけで生きていこうと決意  
する。そして、その具体的な方法  
の検討を森本教授に依頼したので  
この手紙だが、武郎はそれに至る  
心境を次のように述べている。

武郎は当時、北海道・狩太村  
（現在のニセコ町）に父親が小作  
農民を使って開墾した農場四百五  
十ヘクタールを所有していたが、  
キリスト教社会主義やクロボトキ  
ンの無政府主義の影響を受けて、  
この農場を小作人に解放し、自分  
はペンだけで生きていこうと決意  
する。そして、その具体的な方法  
の検討を森本教授に依頼したので  
この手紙だが、武郎はそれに至る  
心境を次のように述べている。

△一体、土地は水や空気などと  
同様に人間全体が所有すべきもの  
で、個人が勝手に私有すべきもの  
ではないと私は思っています▽  
△私がどこまでも私有しそこから  
無限に小作料を収め、而して段々  
増進する地価を自分一人のもの  
とするといふのは、どう考へても理  
屈には合はぬことです。▽  
森本教授は依頼に答えて解放後  
農場を財団法人組織にすることを  
提言したが、武郎はこれが不満だ  
ったようで、同年七月十八日、農  
場解放宣言に踏み切り、同年八月  
十日付の手紙で森本教授に理由を  
説明している。（中略）

このため、森本教授は武郎の考  
えに沿って「有限責任狩太共生農  
団信用利用組合定款」、つまり、  
産業組合法に基づく組合組織によ  
る農場経営法を提案するが、武郎  
はその約一年後の大正十二年六月  
軽井沢の別荘で婦人記者の波多野  
秋子と心中を遂げる。

△永い厚誼を謝す。私たちは愛  
の絶頂における死を迎へる。：共  
生農団の事をよろしくお願ひする。  
六月九日午前二時▽  
これがその直前、武郎が森本教  
授にあてた最後の手紙だった。へ  
後略▽  
（昭和五十八年七月一三日 サンケ  
イ新聞）  
これらの手紙を収録した「書簡  
集」は来春発行予定です。

### 森本厚吉先生の思い出

専十一年卒 森田幸子

森本厚吉先生の思い出を五枚の原稿用紙にのご指示、溢れるような思い出の数々をどう絞ったものかと困っております。

父の恩師として、お茶の水の文化アパートメントでお目にかかりましたのが昭和六年でございます。郷里へ帰る父が、森本厚吉先生が中野の高等女学校をお引受けになり新渡戸稲造先生を校長にお迎えになると伺って喜んで私共姉妹を入学の願ひに上りました。お口許に湛えられた微笑と慈愛のこもった御目を今でも忘れることが出来ません。後日登校して見ますと校庭の隅に鶏舎小屋があるのかな学校でした。

附属高女から専門学校商科、文化普及会勤務、そして勤務させていたなきながら本科卒業と十一年余を森本厚吉先生御夫妻のご慈愛の許に過ぎて頂きましたが、当り前にお給料を頂きました幸せを忘れる事ができません。常に希望に溢れ、女子教育に対する意気に燃えておられました。今思いますが常に二、三十年先を先取りされた教育のご方針でのびのびと勉強させて頂きました。デンマーク体操、芸術の会(情操教育)朝礼での話し方訓練、練馬農園の開墾、

実習の勤労教育、栄養食等々の愛に溢れた教育で女性というコンプレックスは微塵も感ずる事なく誇りに満ちた学校生活でございました。

沢庵亡国論等私共の脳裡から消えら事はありません。

文化普及会の事業として文化アパートメント経営、女子教育のための学校経営を推進されておられましたので先生は、お茶の水と中野を往復しておられました。黒いコートをお召しになり特徴のあるお帽子を目深にお被りになって、アパートメントの入口に入って来られ外人の居住者と流暢なお言葉で話を交しておられましたお姿が彷彿といたします。卒業生が多かったのですが職員を替る替る観劇映画に連れて行って下さいました。映画の頃、知人の東京帝大の学生が「森本先生は学者というより実業家だな」と言ったのを聞いて何か口惜しくなり、その人の腕にかみついた記憶があります。今思えば大学者がその理論を実践に移されたご立派なお姿でありましたのに……

新渡戸先生のキャラメルと同じように、森本先生は困っている人のために一定の額をいつもポケットに用意されておられました。学園を離れての生活の折々に、ちょっとした行為に「どこの学校を出ればそんなことをする事が出来るのか」という質問をよく受けまし

た。

東京文化高校から短大へ進みました娘がその進学のつなぎ目の時九州への帰省の列車の中で、赤ん坊を連れた人、お年寄その他の方々が入っている度に、何度でも席を立てあげたところ、それをずっと見ていた方があって「あなたの学校の名は？」と聞かれたという話を知って快哉を叫びました。その方とは二十余年経った今でもお付合をしております。これが森本厚吉先生にお返しする事の出来るささやかなささやかなご恩報でございます。

「土地は人間全体が所有すべきもの」と考えられた有島武郎さんの農場開放に深くかわりがおありになり、終戦後の農場改革を五十年前に実施された森本厚吉先生のご一面も、ここ九州の農民の皆さんに折にふれ話したいと思っております。

### ボーイズビー

アンビシヤスと厚吉先生

高女十七年卒 杉山孝子 (旧姓荒井)

私が在学していた昭和十二年当時、校長先生でいらしたのは今の武也学長のお父様であられた。森本厚吉先生でした。多分五十才代後半の頃ではなかったかと思われ。チャコールグレイの背広をスカットときめて小造りの品のよいおじさまでした。ロマンスグレイの髪を七三分けてキツチリと高めに刈りあげ、チョビひげにベッコウ色の太ぶちのメガネをかけて、優しい目で何時も私達を見ていて下さいました。

上級生になった頃には、よくお教室に見えられては一般教養のお話をして下さいました。その様な時、まず始まるのが「ボーイズビー アンビシヤス (Boys be ambitious) これは「少年よ大志を抱け」と日本語で言われている言葉であり、ベリタスボス リベラリッツ (Veritas vos liberabit) )

これは「真理は汝に自由をあたふ」と云うこの言葉は、クラーク先生が北海道大学を去られる時に、日本の青年達へ残されていた言葉です……

此の二ツの言葉を私達は卒業するまでに何べんとなく厚吉先生の口から聞いたものです。そして、

アメリカの生活様式やエチケツトなど、折にふれてはお話し下さる厚吉先生は、実に小じんまりと品のよいアメリカ風ジェントルマンで、あの頃にあつては、きわだっておられたものでした。

### 森本静子先生と

ロックケーキ

専二十四年卒 中川悦

森本静子先生の思い出は、つきません。私が入学したのは、昭和二十一年四月十五日戦争のなごりの着物地のモンペスタイルの学生もいました。新渡戸記念館の裏(今のランド)は、強制疎開の住宅が半解されたままでした。

静子先生は、紋付の羽織姿で真白な足袋をはかれ、静かに足音もたてずに歩かれました。ごあいさつをしますと、先生は足先からだんだんと頭の上まで、眼鏡の上から見られますと、見られた人は全身硬直をした位に威厳がありました。

講義は、家政学、家庭管理でした。調理実習は後期から休講(先生が疎開したためとか)になりました。またのため、学長室に日参して、厚吉先生から静子先生にお願いしていただきました。「私のできるのは家庭料理ですよ……」言われ、始めて教えていただいたのが、今も作られている「ロック・ケーキ」





上、昭和三十四年四月の懇談会  
前列中央が静子先生、左端が中  
川先生。右、昭和三十七年七月、  
名古屋の支部会で



十一月三日の文化祭は、その年  
からすっかり変わりました。我が学  
年のスター達は、本物の衣装屋さ  
んから借りた本物の衣装で、本物

上、昭和三十四年四月の懇談会  
前列中央が静子先生、左端が中  
川先生。右、昭和三十七年七月、  
名古屋の支部会で

その当時(昭和二十五年頃)か  
ら私達の学校は、英語の先生に恵  
まれておりましたから、先生の  
「イト・イズ・アンド」などの発  
音には、少なからずとまどいまし  
た。しかし、一橋大学ご出身であ  
るにもかかわらず、演劇の世界に  
のめり込んでいろいろなお話をな  
さってから、英語の先生になられ  
たとかの噂どおり、演劇指導にか  
けては玄人はだでした。

「読んでみてくれたの。」  
と、照れたようにおっしゃる先生  
は、学校の先生以上のものを私達  
に残して下さいました。時々、武  
蔵境のお宅に私達を呼んでくださ  
いました。奥様も、お嫁さんも私  
達を歓迎して下さいました。生  
まれたばかりのお孫さんに「詩園  
君」と名づけられました。今、私  
前述べの如く空襲で着のみのま  
まになった方が大多数と言う東京  
の在住者は「食・住」に追われ、  
「衣」に関しては、着ていけば上  
等と言う時代でありましたのに、  
豊納先生は束髪で常時、和服をき  
ちんと着て、絶えずきちんと、目  
元優しく、時には「チクリ」と苦  
言を提して居られました。

でした。  
当時、学長宅二階に下宿してい  
た英会話の米人教師から、一般で  
は購入できない「ソルテット・  
ピーナツ」をいただき、塩分をふ  
きんでふきとり、一粒づつきさみ、  
クリスコをよくねり、材料を加え、  
最後に小麦粉をさっくりと混ぜ、  
両手にフォークを持ち、天板にき  
ちんと三〇個をならべられました。  
先生の手づきのきれいだったこ  
とと、天火で焼き上がりの香と味  
は、今だにわすれることができま  
せん。(当時は、天火は炭火のも

ので、鍋は鉄カブトに両手をつけ  
たものでした。)  
「ロック・ケーキ」を短大生に  
教えるたびに、第二カフェテリア  
で作られているロック・ケーキを  
見るたびに、調理器具をまっすぐ  
に並べ、いつもふきんを片手に持  
ち、調理台の整理整頓のしつづけ  
きびしかったこと等、何も知らな  
かった私をここまで教育して下さい  
ました。きびしさの中にもやさ  
しさのある、あたたかい静子先生  
を想い出されます。

亡き村崎敏郎先生の  
思い出  
高二十八年卒 前田絹子  
(旧姓 坂本)  
私が村崎先  
生のお名前を  
耳にしたのは、  
高一の新学期  
でした。誰れ  
かが私達の教室に駆け込んできて、  
「今度の担任は、ムラサキ先生で  
すって!」  
どういわけか私達は、紫先生  
―光源氏―若いハンサム先生―と  
思い込んだのです。しかし、すぐ  
にその夢はこわれました。お腹の  
出た中年の、度の強い眼鏡をかけ  
た英語の先生でした。たちまち私  
達は「タンク」というあだ名を奉  
りました。



昭和二十七年十一月高校の関西修  
学旅行 森本静子先生(右二人目)  
豊納まつ先生(右三人目)  
村崎敏郎先生(左一人目) 京都  
嵐山にて☆  
は国分寺の近くに住んでおります  
ので、武蔵境を通るたびに、「ム  
ラサキ シオン」となんて素敵な  
名前でしょうと想い出しておりま  
す。  
豊納まつ先生の  
思い出  
高二十七年卒 渡部英子  
(旧姓 渡部)  
私が旧称東京女子経済専門學校  
附属中学校に入学いたしましたの  
は、昭和二十一年四月ございま  
した。  
戦後初めての入学期に当り、入  
学式の服装については当時の父兄  
はさぞや苦勞したと思われま  
す。  
クラスは三クラス編成で一組は  
豊納先生が担任でした。森本校長  
先生からの紹介の時、第一印象は  
卒直に申し上げて「上品なお母さ  
ん」と感じた事は、今以て脳裏よ  
り離れません。

前述べの如く空襲で着のみのま  
まになった方が大多数と言う東京  
の在住者は「食・住」に追われ、  
「衣」に関しては、着ていけば上  
等と言う時代でありましたのに、  
豊納先生は束髪で常時、和服をき  
ちんと着て、絶えずきちんと、目  
元優しく、時には「チクリ」と苦  
言を提して居られました。

する姿となったのではないでしょう。僅か一年間、担任をして頂いた先生ですが、何か秘めた威厳さと申しましようか魅力に引きつけられた事が脳裏から離れなかったのではないのでしょうか。

以前のことは「三尺さがって師の影を踏まず」と言う言葉を覚えて居りますが、私は私なりにこの言葉によって今以って、中学生としての自覚を意識づけて下さった素晴らしい先生として、鮮明に記憶して残ることでしょう。

### 学園神話時代

#### 「高須先生いましき」

高女十七年卒 杉山孝子 (旧姓荒井)

それは昭和十二年、重たい手提鞆を持って校舎の中をウロウロする頃、私達一年A組を担当されたのが高須先生でした。お隣のB組は優しいような女の先生(小暮喜与)で、私は羨しくてなりませんでした。なぜと言うと、我がクラス

の中年小父様先生はポツテリとした顔立ちに髪は黒々と七三に分けられ、太い黒縁のメガネ、鼻下にひげをたくわえられて厚ぼったい唇をぐっつと結んで、メガネの奥で大きな目でギロツと見られるけれど、余り言葉は仰言らない。黒い背広で超太目のズボン、そしてそのズボンの裾はこれまた黒の頑丈



昭和15年の芸術の会、中央が高須先生

そのものの黒革靴の甲に、二、三段のたるみを作っていくように云うイメージ。あだ名を「ブーちゃん」と申し上げた。お名前の高須武の「武」にかかっていたことと思われ

余り大きな声で物を言われた事もなく、叱られた事もなく実に大様漢とした先生で、森本厚吉先生とは実に対照的でした。「ブーちゃん」と云う呼び名を御存知なのか知らずか、誠に以って坦々漢々としたお習字の時間であり、担任のお世話ぶりでした。

ところがです。それから二年位たって、もう担任時代を忘れかけた頃、この大様漢たる先生の驚くべき激烈な一面を目のあたりにして、私はびっくり仰天でした。それは秋の学期が始まって間もない頃でした。講堂裏の半地下室に開催される芸術の会の「修善寺物

語」の台本読みが始まっている時でした。それぞれの役を振り当てる生徒達を前に、各持場の台詞にメリハリを付けては指導されていた高須先生は誠に生気凛々、意気軒昂レッスン激烈で、あのブーちゃん先生のイメージは木っ葉みじんと消し飛んだ次第です。

一ヶ月位して台詞のやりとりが自在にできるようになると、役者達は授業中でも呼び出され、講堂に集められ、先生に手とり足とりの所作の稽古を付けられます。その時の高須先生はまるで芝居の神様が講堂に現われたかとおぼかりに見えました。その間にも講堂の壇上には背景の書割りが作られ、二重舞台が組まれ、さながらミニ劇場の舞台となります。

たいがい十一月二十二・三日頃が当日でした。当日松竹衣裳部から役者の衣裳、かつら等が届き、顔作りやら着付けの小父さん達が

三、四人来て、顔や頭のできた役者に順に着付けてくれます。ここで立派な役者の出来上りです。

時間が来ていよいよ開演、舞台の袖で高須先生がカーチ、カーチカチカチと折の音を入れると幕があき、め一杯のライトを浴びて見事な舞台が出現します。この時から舞台の進行係や照明係、裏方係、そして仕度部屋に着付け係、小道具係など総べての部所で先生も生徒も一丸となつて此の日の舞台に全力投球するのです。みんな熱中して……。時にあまりの舞台の熱演に、大向うから「御両人！」などと大声のかかる時がありました。この様な時の高須先生のお顔のくずれば大変でした。

「今日は大向うから声が掛ったダヨ」とさも嬉し気に言われたあの時のお顔が今でも忘れられません。

修善寺物語、正行出陣、二条城の清正など次々と名舞台を、そして名優たちを仕立上げられて、どの学年も名優ぞろいでした。なのに、間もなく、彼の世界大戦となり、そのさ中に私達は卒業して学窓を離れました。

高須先生も昭和十九年に退職なさり、その後昭和二十四年十二月十一日に御逝去なされました。お歳は六十七才でいらしたとか。とおい遠い昔の、なつかしい思い出いっぱい先生でございました。

#### 網野先生の思い出

専二十五年卒 篠原初江 (旧姓 秋田)

うだるような暑さの中を荻窪駅で下車し、住所を記入したメモを手中に昔のままのくねくねとした細い道を阿佐ヶ谷方面へと急ぎました。網野先生のお宅を探すのです。駅の周辺は新しい高層マンションに建て替えられたお宅もあれば、昔のままの門構えもあり目標になつています。十二、三分も歩いた頃分りにくいので買物物の車を引いた人に聞いてみました。先生のお宅は長く住んで居られるのに教えて下さったが間違つて居て、もう一人尋ねてようやく分り

はつとしながらベルを押すと、中からいく分前かがみになられた奥様が出迎えて下さった時は、ああお元気でいらしたのだと思ひ嬉しくなりました。

先生には三十五年も前、経済科一年の当時に一度一年間だけ数学を教えていただきました。現在覚えて居るのは、サイン、コサイン、タンジェント等と表を書いたりして、黒板の前で赤いお鼻の先生があまり大きな声も立てられず、只黙々と教えていらつしやるので、先生について頭の中は記号や数字で満杯なのであろうとお見受けしたことです。数にあまり強くない私は、脳の構造が違うのかしら



等と考えた事もありません。先生は北大を出られてから学校に残られて教えていらしたところ、京の商家の長男でいらしたので、東京に呼び戻され牛込高女で教えて居られた折に森本厚吉先生に請われて、昭和十五年から四十二年まで経専で教鞭を取られるようになられたそうです。その後は個人的指導に当たられ、七十八才で亡くなられる寸前まで教えていらした訳で、五十年以上も子弟の数学教育に当たられた事になります。最後は東大の受験生教えていらして、三月の合格発表で受かった報らせを待っていたかの如く具合がお悪くなられて、聡明な奥様とご立派に成人なされた五人のお子様方に見守られて、五十四年五月十五日帰らぬ人になられたお話を伺い、生の脳細胞の重さが知りたい位です。老いてもなお正確でいらした事に驚異を持つと共に、心から頭の下る思いでございました。病名は名前だけでは知って居たパーキンソン氏病「神経の一部がずれる病気」でいらした由。数多い同窓生と共に先生の御冥福をお祈りいたします。

師の貴さ

(押切先生の思い出)

短二十九年卒 鈴木愛子

「厚吉先生静子先生にはよく指導受けましたので親の様な心がいたします。今少し生きて居て下されたらと思ひます」

今朝枝

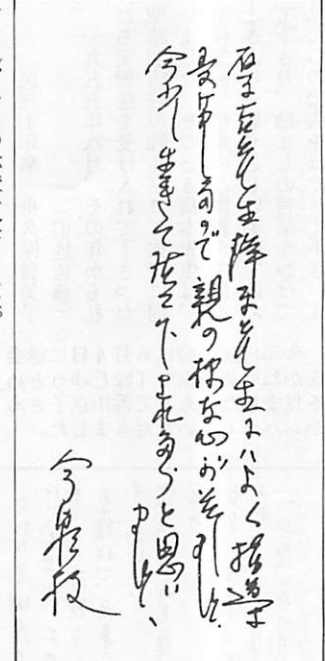
これは小原先生が晩年私に下さったお手紙の一節です。母校で教鞭をお執りになった先生は、事あるごとに、森本厚吉先生の教育理念を伝えて下さいました。

「真理は、あなたがたに自由を得させる。」の、み言葉に誠実に生きられた先生の教えが、今日までの私の生き方の支えになっております。

私が手芸の道に進みました折、先生は、常に研究と発表に勤しむよう励まされ、手をとって技術指導を下さいました。

「手作りは一針ずつ糸を運ぶ人の指の暖かさが伝わり心の安らぎを与えます。」と先生はよく口にされておりました。先生の奥深い暖かいものに触れた思いが致しました。私の作品が展覧会へ入選しました時、先生は自分のことのように喜んで下さったのを思い出します。

私は先生が東北地方で講演をされた時同行させて頂きました。そのファイトには只々敬服さ



小原先生を偲んで

短四七年卒 小暮明子 (旧姓大久保)

中谷容子 (旧姓秋山)

せられ、多くの示唆を受けました。その後、私は家庭を持ち二児を育てながら教職の夢を持ち続けていたところ、先生は再び教育の現場に戻るように勧めして下さいました。今はこの勧めが心の支えとなり某短大の被服科で講師をさせて頂いておられます。私はこのご恩を教壇に生かしてこそ先生にお報いすることだと思っております。

思い起こせば、小原先生に被服学を教えていただいて、もう十余年の月日が立ちました。

先生の授業は、趣味の幅を大きく広げ、毎日少しずつ出来る手芸で楽しんでおります。

たとえば、コッポ手芸やレースを使ったピコットなど教えていただきました。また、きめ込み人形など、古くから伝わる手芸など数多く、他では教えていただけなかったものを授業に取り入れて下さったことを思い出されます。

最も思い出されるのは和服のことです。普段、着るものの少ない和服の作り方を、実物大の二分の一の大きさに、楽しみながら作ることが思い出されます。特に帯の作り方が難かしかったことは、今では良い思い出です。が思い出



昭和三十年八月、東北一の関の講習旅行  
左 押切先生 右 鈴木さん



昭和二十九年十月十日  
椿山荘にて☆  
右端 押切(小原)先生  
左端 沼畑先生

この「泉」に掲載した写真で☆印のあるものは複製を実費でお分けします。編集委員会まで。

されます。私は人形に着せて部屋に飾っていました。その時以来、着物に興味を持ち今では、一人で着付が出来、趣味が広がり、無形の財産を得たような気持ちです。また、足音で先生のいらっしやるのがわかり、あわてて席に着いたことも楽しい思い出です。先生は、かかとの高いサンダルで歩いていらしたので、よく覚えております。これを期に、ノートを出して、色々な手芸に取り組んでみたいと思ひました。

### 沼畑先生

## 気のきかない子でゴメンナサイ!

専二十年卒 田村美知子 (旧姓 相田)

沼畑先生には附属高女と専門部の理学科三年間とお世話になりましたが、私は学校時代より卒業してからの方が、先生とおつき合する機会が多かったように思います。私は戦時中、半年くり上り卒業と同時にNHKに入局いたしました。その十三年間実家が母校の近くでしたので、先生の放送原稿を頂いたり、放送謝礼を届けたり、当時母校の寮に住んでおられた先生の処によくお寄りいたしました。

先生が練馬に移られてから、ある朝、私は遅刻しそうになり、四谷駅よりバスに乗った時、バツタ沼畑先生にお目にかかり「先生お元気ですか。」「相田さんこの服、新調したんだよ。」よくお似合いですね。」「実はポケットに何も入っていないんだよ。」先生は財布を忘れて困っておいでだったので。田村町で先生とご一緒に降りました。先生はとても喜ばれ、これから大学の講義に行くとお別れました。気のきかない私は、うっかりして先生に帰りの交通費をお渡しするのを忘れてNHKにかけこみました。

後日、先生はNHKにお寄り下さり、ケーキをごちそうして下さいました。何度か可愛い後輩の中に

先生とお逢いする度に、私は一緒に写真をよく撮りました。又、お嬢様のご病気をとても心配なさり、卵などを届けてとても喜ばれ、ご著書などを頂いたものです。

戦時中、物資のない頃の学生時代に洗濯室の遠心分離機、アイロンのかけ方、石鹸や脱脂綿の作り方、卵の比重の実験は「朝日新聞」に、連載したのを覚えておりまして、先生のお陰で母校「経専」の名は全国に知られました。

卒業後今日まで役立つ勉強をさせて頂いたと感謝でございます。



### 橋本寛敏先生の思い出

医三十年卒 丹久保貴美子 (旧姓佐藤)

一九五五年八月、その年から私たち実習生を受け入れて下さった聖路加病院の院長室にご挨拶に伺いました。そのとき橋本先生は、

学校で医学概論のご講義をされるときより一層やさしい笑顔で迎えて下さり、励ましの言葉をかけて私たちの緊張をほぐして下さいま



した。

院長回診の途中で、検査室にもお出でになられるときは、いつも私たちに暖かいお言葉をかけて下さって、とても可愛がっていただきました。

実習が始まって間もなく、夏の終りの夕方に開かれたガーデンパーティーに私たちも参加を許されました。若いドクターやナースの方達に交じって、みんなでフォークダンスの輪の中に入れていただいたとき、その中心に院長先生のうれしそうなお姿を見つけ、胸が高鳴るのをおぼえました。

派手なシャツが大変お似合いで、軽やかにステップをふんでいらした先生を、今もなつかしく思い出しております。



九月三日に大分県支部会が、佐伯市の「池彦」で、中川先生をお迎えして開かれました。(中列右端が中川先生)

会めん  
総とさ  
にう京し  
日ゆ京し  
4月川ま  
6月嫁香  
はでとだ  
会術あ  
観芸た  
今年ねし  
をか見ま  
をを八

このたびは芸術座の舞台に「嫁しゅうとめ」では、たいへん温かいお力添えを賜りました。まことに有難うございました。お陰様で、無事にお役目を果たすことができました。築屋へのお見舞いやお心遣いに、心より感謝いたします。お祈り申し上げます。一九八三年七月 香川京子

# あなたの良き後輩としてふさわしい 学生・生徒・児童・園児のご紹介を!

## “VERITAS VOS LIBERABIT”

「真理は汝等に自由を与う」(新約聖書ヨハネ伝 8 章)



創立者  
森本厚吉先生



初代校長  
新渡戸稲造先生

### 沿革

- 昭和 2 年 女子文化高等学院を東京市本郷区元町(現文京区本郷二丁目)に創立する。役員は理事長に法学博士森本厚吉、理事・法学博士吉野作造、理事・医学博士橋本寛敏、学院長には森本静子が就任する。
- 昭和 3 年 専門学校令により女子経済専門学校と改称する。初代校長に新渡戸稲造、理事長兼副校長に森本厚吉が就任する。
- 昭和 6 年 現在地所在の成美高等女子学校を引継ぎ、附属高等女学校と改称し、新渡戸校長が兼任する。
- 昭和 8 年 新渡戸稲造校長逝去により、副校長森本厚吉二代校長に就任する。
- 昭和 9 年 東京都中野区の現在地に移転する。
- 昭和 18 年 地方学生のために東京都中野区桃園(現中野区中野 3 丁目)に学生寮を開設、桃園寮と命名する。
- 昭和 19 年 東京女子経済専門学校と改称し、経済科・保健科・育児科を設置する。
- 昭和 21 年 英文科を設置する。附属幼稚園を開設する。
- 昭和 22 年 学制改革により、附属高女は東京経専中学校および同高等学校に分かれ、校長に森本厚吉が就任する。
- 昭和 23 年 東京経専小学校を開設し、校長に森本厚吉が就任する。
- 昭和 25 年 森本厚吉校長が逝去したため、森本静子が校長・園長に就任し、橋本寛敏が理事長に就任する。  
東京文化短期大学(家政科)を設置し、学長に森本静子が就任する。東京経専高等学校・同中学校・同小学校・同幼稚園を東京文化高等学校・同中学校・同小学校・同幼稚園と改称する。児童研究所を新たに設置する。
- 昭和 26 年 学校法人東京文化学園を設立、理事長に橋本寛敏が就任する。従来の専門学校は発展的に解消する。
- 昭和 27 年 短期大学内に医学技術研究室を開設する。
- 昭和 30 年 東京文化医学技術学校を開設する。医学技術研究室は発展的に解消する。
- 昭和 39 年 森本武也が学長に就任し、森本静子は学園長に就任する。浅間高原寮を長野県御代田町に開設する。
- 昭和 46 年 任期満了のため橋本寛敏理事長が辞任し、大浜英子理事が理事長に就任する。  
医学博士松木光が副学長に就任する。
- 昭和 47 年 医学技術学校校長に医学博士守屋博が就任する。
- 昭和 49 年 幼稚園長・小学校長に鈴木光雄が、中学校長・高等学校長に土居孝輔が就任。理事長に大久保安威理事が就任する。
- 昭和 51 年 50 周年記念事業の一貫として杉並区和田 1 丁目に約千坪の校地を購入する。  
東京文化医学技術専門学校臨床検査学科と改称。
- 昭和 52 年 創立 50 周年記念式典を挙行。東京文化学園五十年史刊行
- 昭和 53 年 幼稚園長・小学校長鈴木光雄の逝去により、幼稚園長に森本光生が就任し、小学校長に永山義夫が就任する。
- 昭和 54 年 幼稚園・小学校新校舎が、杉並区和田 1 丁目に竣工し、二学期から授業開始。
- 昭和 56 年 医学技術専門学校校長に福岡良男医学博士が就任 2, 4, 7 号館とこわし、跡地に体育館建築。東グランド整備。
- 昭和 57 年 創立 50 周年記念事業を完遂。9 月より使用。  
小学校長に橋本正礼が就任する。

昭和二年に女子文化高等学院として創立した東京文化学園は、五十六年を経て全国の卒業生は一万六千人余りとなりました。社会に貢献される卒業生の活躍をみると、創立者森本厚吉先生、初代校長新渡戸稲造先生の 3 日の教育精神が各所で生かされていくのが感じられます。

卒業生のお子さんやお孫さん方が母校に入学され、伝統ある校風を学ばれる姿を拝見することも、学園にとって力強く感じられることも、新



学務理事  
森本武也

時代に即した教育をもって皆様の信頼にこたえるよう努力しています。

創立五十周年記念事業は皆様の

### 卒業生の皆さんへ

むかって、建学の精神を生かした新企画を検討しています。施設の充実と、将来をになう若人への新しい教育を念願しております。

同窓会の皆様には、学園祭、総会、クラス会などの折に学園に来ていただいております。昨年から全国の支部を学園から訪問したり、支部長の方々に学園に来ていただく機会を設け、同窓生との絆を緊密なものにしたいと思っております。皆様のご支援をお願い申し上げます。

### 東京文化学園

## 案内請求券 (同窓会)

この請求券を切りとって同封した場合、学校案内は無料になります。必要とされる学校名に○印をおつけ下さい。

短大・医技・高校・中学校・小学校・幼稚園

# 校外活動により 情操豊かに

## 短期大学の教育のめざすもの

一  
東京文化短期大学は、創立以來すでに五十有余年の歴史を経過した。学制改革によって名称変更になってからでも三十年余を経て地道ながら着実に発展を続けている。このことは同窓生各位とともに大変喜ばしいことと思っている。特に近年は幸いなことに応募者も増加し、選考に当たっても一段と慎重を期し、内外の期待に応えるべく努力を続けている。

しかし何より何より大事なことは、入学した学生が、知識と能力を身につけ十二分に社会人として活躍できるようにすること。そのために、大学が果たす役割と認識している。そのため単に知に逼ることなく、徳育による情操豊かな面を重視し、さらに体育の練成によって強健な身心を育成したいと考えている。それが学校行事を組み込んだ学年暦に現れている。理由は教室の授業のみでは必ずしも効果的でない人間関係の円滑化を、それら校外活動を通して増進することが可能だと思ふからである。それによって教員と学生および学生相互の親睦をも図ることができると考えている。その意味で主な行事を紹介したい。

### 二

第一は入学直後に行われるオリエンテーションキャンプである。この行事は入学式以後二日間学内においてカリキュラムの説明、単位履習の方法、授業時間割編成の主旨など、大学生活を送る上での基本的事項の説明があり、学生もいくらか顔なじみになった時を選んで実施するのである。場所は三〇〇人近くを収容し、話し合いをするために必要な施設を求め、伊豆富士急ランド(来年度は富士

マウンドホテルの予定)これにふさわしい会場で一泊二日の日程にやっている。

よく言われるように「同釜の飯を食う」ことによる共同体意識や連体感の育成は、その後の学生生活に大きな影響をもたらしている。特に行事の中心であるシンポジウム「短大生活について」は、入学生自身カルチャーショックを受けるらしい。というのには、教員からスピーカーを四人選出し、それぞれが、短大生活を送るためには何が大切かを、各自の発表によって自由に述べるからである。そのため時には教員同士反対の意見表明もあり、それをきっかけにして討論も盛り上がっている。学生たちは、そのことを通して短大生活の意味や学問する姿勢を会得することができると思われ、本学の特徴ある行事と言えよう。

### 三

第二は夏期休業中、九月に浅間高原寮を利用して行われる浅間教室である。これは施設の都合上、四班に分かれ、二泊三日にわたって実施するものである。このねらいは、浅間山の南麓に広がる雄大な自然の息吹に接し、高原の爽やかな空気の中に繰り広げられる若人の躍動である。そのため、第一日のジョギングに始まり、バーベキュー、キャンプファイヤーと、原始の昔を偲びながらの生活体験をし、二日目は、地図を片手のオ

リエンテールリングに、浅間の山腹を駆け巡るのである。それらは、近頃の学生たちにとっては思いもかけない体験であるらしく、進行最中であっては、不平や不満も出ているが、終わった後での印象は深く残っている模様である。そして三日目が、葦科山付近のハイキングと、足腰を鍛えることに主眼をおいた行事である。

### 四

その他に新入生歓迎全学スポーツ大会が五月に行われ、クラス対抗による盛り上がりによって、一日中歓声がグラウンド周辺に響き渡っている。そして秋の学園祭は、学園全体と歩調を合わせ、同窓生の来校も多く、華やかに行われることはよく知られている。



## 募集要項

- 募集人員 家政学科一五〇名
- 応募資格 高等学校卒業業者、または本学でそれと同等以上の学力を有すると認められた者
- 出願書類
  - 1 入学志願書
  - 2 最終出身学校の報告書(調査書)
  - 3 健康診断書(調査書の「担当学校医所見」が得られない場合のみ)
  - 4 推薦書(推薦入学を希望する者のみ)
- 出願方法 以上の三または四)種類の書類に入学選考料二〇、〇〇〇円を添えて教務課に提出(郵送可)

## 試験科目

- ◎食物・栄養コース
  - 国語(現代) 英語 理科
  - (生物IおよびII 化学IおよびIIより一科目選択) 面接
- ◎教養・教職コース
  - 国語(現代) 英語 理科
  - (生物IおよびII 化学IおよびII) または社会(倫社) 政経より一科目選択 面接

## 出願期日

- A 推薦入学
- B 書類選考
  - 第一期 11月15日~12月17日
  - 第二期 1月17日~2月25日
- C 筆記試験 2月27日~3月3日

筆記試験日 3月6日

(詳しくは入学案内参照)

# 近代医療で重要な地位をえた 臨床検査技師

校長 福岡良男

医学が現在のように発達して  
なかつた時代には医師が一人で診  
察、検査、治療を行ってしまし  
た。しかし、医学が急速に進歩し  
た現在では、医師が一人ですべて  
を行うことが困難となり、看護婦  
薬剤師、レントゲン技師、臨床検  
査技師という専門職が生まれ、それ  
ぞれが分担して医療チームを編成  
し、医療に貢献しています。



福岡良男校長の授業

医療のうちに患者さんのいろい  
ろの検査に従事するのが臨床検査  
技師です。この検査の結果によっ  
て医師は病気の診断、治療方針の  
決定、治療効果の判定、患者さん  
の病気の将来の予測を行います。  
このように臨床検査技師は医療の  
中で最も重要な仕事をしているわ  
けです。

臨床検査には検体検査、生理機  
能検査、病理検査があります。  
検体検査とは患者さんから採取し  
た血液、尿、便、喀痰、体液につ  
いて行う検査であって、化学的成  
分を測定する化学検査、血液の細  
胞形態と凝固機能を検査する血液  
学的検査、免疫機能や異常タンパ  
ク、がん物質を免疫学的に検査す  
る免疫学的検査、感染症の病原で  
ある微生物や寄生虫を検査する微  
生物学検査などがあります。  
生理学的検査とは患者さんが発  
する電氣的、物理的情報をキャッ  
チし、それを解析して診断を下す  
検査であり、心電図検査、ベクト  
ル心電図検査、脳波検査、筋電図  
検査、脈波検査、呼吸機能検査、  
聴力・平衡感覚検査などがありま  
す。

病理検査は手術や解剖で摘出し  
た組織の病変、喀痰や分泌物中の  
がん細胞の有無などを顕微鏡を用  
いて検査する検査であります。  
これらの検査は大部分オートメ  
ーションによる分析、コンピュー  
ターによる検査結果の解析が行わ  
れています。

臨床検査技師の活躍の場は病院  
の臨床検査室のみならず、医師会  
や民間の検査センター、大学の研  
究室、研究所、保健所、製薬会社  
の研究室や学術課などますますそ  
の需要が高まっており、さらに増  
大する傾向があります。

臨床検査技師としてのよう  
な人間像が望まれているのでし  
ょうか。臨床検査技師として最も必要  
なものは医師や看護婦と同様に常  
に病める者に奉仕するといひヒュ  
ーマニティーであります。冷静、  
沈着で協調性と研究心に富み、仕  
事に対してフアイトのある人が望  
まれています。臨床検査技師教育  
を進めるための基礎学問として化  
学、物理、生物が必要であります  
ので、理科系の教科をすぎな人が  
望まれます。

本校は医学界が望むような人間  
的に優れた、しかも高度の知識と技  
術を身につけた臨床検査技師を養  
成し、社会に送り出す使命をもつ  
ています。

三年課程ですが、はじめの一年  
間は教育課程を、二年目は専門教  
科の講義と実習を、三年目は都内

の大病院や一流大病院の検査室  
において臨地実習を主体とした現  
場教育を行っています。

本学はわが国で最初に設立され  
た臨床検査技師学校で、昨年は盛  
大に三十周年記念式典を開催し、  
東大名譽教授の緒方富雄先生、日  
本の臨床病理学の生みの親である  
小酒井望先生ほか多数の来賓の学  
者の先生方と卒業生を迎えること  
ができました。

本学の卒業生は各方面で技師長、  
主任技師となつていいるものが多く、  
その人柄のよさと旺盛な向学心に  
より、本学の卒業生を採用したい  
という病院

や研究所が  
多く、求人  
は卒業生の  
三倍に達し  
ています。  
また、卒  
業生の中か  
ら最も難関  
とされてい  
る一級臨床  
検査技師試  
験の合格者  
が十三名、  
各種の賞を  
受賞した者  
が八名、医  
学博士の学  
位を授与さ  
れた者が三  
名あること

## 学生募集要項

修業年限	3カ年		
募集人員	70人(女子)		
入学資格	高卒、(又は高卒以上の学歴を有すると認めたる者)		
出願書類	入学願書、出身校の調査書、健康診断書、出身校長の推薦書(推薦入学志願者)入学選考料をそえる。		
<b>入学選考A (推薦入学)</b>			
願書受付	試験日	合格発表	
昭和58年11月7日より	58年12月6日	58年12月8日	
昭和58年11月30日まで	必着		
書類合格者には、通知する。			
<b>入学選考B (試験入学)</b>			
願書受付	試験日	合格発表	
昭和59年1月17日より	59年2月13日	59年2月15日	
同 2月4日まで	必着		
試験科目	英語B、化学I、II、および物理Iまたは生物Iのうち1科目選択 計3科目		

は、本学の卒業生が如何に優秀であるかを物語っています。  
本学の教授陣は都内の大病院と一流大病院の医師と検査技術者で、全国で最高のスタッフをそろえています。

本校は医学界の要請にこたえ、高度の技術と豊かな教養をもった女性の臨床検査技師の養成にますます力を入れていきますので、優秀な女子高校生をご推薦くださるようお願いいたします。また、本学の発展のため一層の御援助を下さるようお願いいたします。

# 自分のために自分で学ぶ

## —五日制の実施—

中学校も高等学校も、相変わらず  
三日精神や「真理は汝を自由にす  
る」に沿った人格教育を旨とし、  
受験本位の詰め込み主義をとりま  
せん。生涯教育時代に対応して、  
基礎となる学力の養成に努力し、  
自分のために自分から学ぶ姿勢の  
養成につとめています。

その一環として五日制を実施し  
ました。毎週土曜日は自主学習  
の日として、高学年別にテーマ  
を設定し継続的な学習を行なっ  
て

朝早くから起き、お母さんがふだ  
んやっていることを全く自分です  
る。お母さんがもっておられるも  
のを全部吸収する。まずお母さん

## あずけて心配のない

### 学校として

中 学校長 土居孝輔  
高等

同窓会の皆様、常日頃なにかとお世話になっております。

お陰で五十周年記念事業により学園の教育環境が年ごとによくな  
り、生徒達の学力、行動共に向上して参りました。

今後とも建学の精神に則り古き、良き、伝統を守り育ててゆく決  
意であります。

最近卒業生の縁者、親族の方々の入学者や、御紹介による入学希  
望者がとみに増えて参りました。本当に有難いことと感謝致してお  
ります。

皆様の御期待に答えて、あずけて心配のない学校、へと努力して  
ゆくつもりです。

皆様の益々の御協力をお願い致します。

から学びましょうというわけですが。髪型、携行品その他きめ  
高二になると自主学習の目安とし  
て、各教科毎に課題のヒントが出  
される。それを選択して各自の年  
間学習とする。高三になると高二  
の学習を更に継続してもよいし、  
また進路にそってその学習をする  
もよし。全学年とも土曜カードを  
提出する。というスタイルで二年  
目を迎えております。

## 清潔・端正・品位

—東京文化はあなた自身—

中、高の前身附属高女開設以来  
連綿と続いているこのえんじのセ  
ラーは、制服は非論が間欠的に  
まきおくる中で、いつも好評をう  
け、かつて先輩が着たと同じ制服  
を誇りをもって着ております。清  
潔・端正・品位を旨として、制服  
姿は本人及び学校を語るものとし  
て正しく着用することを指導して

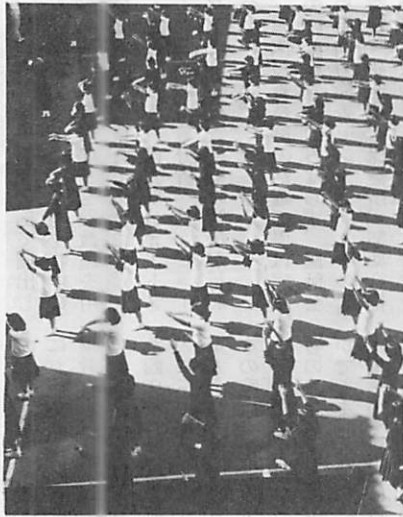
入学式・オリエ  
ンテーションの後、  
新しい学校づく  
りを軌道にのせる  
一つの契機となる  
のが球技大会で、  
新装なった体育館  
で生徒職員が自か

行動は「人間形成」を主眼とす  
るこの学校においては極めて重要  
な教育の機会になっています。  
特に団体訓練、創造力、協調と  
協力精神など貴重な体験を積ませ  
ます。

らスポーツに親しみ、併せて学級  
学年、全校の親睦と団結を図りま  
す。中間試験を終えると、芸術教  
育の一環として舞台鑑賞を行ない  
ます。本校では他に二学期には芸  
術鑑賞を、三学期には音楽鑑賞を  
行なっており、より優れた生の芸術に  
触れさせ情操教育の一環としてい  
ます。

夏休みを前に氾濫する情報の中  
で正しい性知識を考えさせるため  
性講話が企画されます。進路指導  
諸行事もこの頃がピークを迎えま  
す。

中一は学園の浅間高原寮で、中



二・三期は会津磐梯、高一は富士周  
辺で夏期学校を開き、恵まれた自  
然環境の中で規律ある集団生活を  
行ないます。クラブ合宿も浅間高  
原寮及びその周辺で行ないます。  
海外生活を体験することにより、  
国際的視野をひろめる  
ため、高校生希望者  
により、海外研修旅行  
を行なっています。初代  
校長ゆかりの地として  
カナダを選び、大学の  
宿舎で初歩の会話を学  
び、ホームステイを行  
ない、カナディアンロ  
ッキーの雄大な姿、美し  
い街づくりを見聞しな  
がらロス、ハワイに立  
ち寄り、約三週間の旅  
を終ります。

二期は、創作舞踊  
発表会、合唱コンク  
ール、学園祭、修学旅行  
な大きな行事の他、水  
泳教室や英語暗唱大会  
など教科的行事もあり  
多彩です。

創作舞踊発表会は体  
育授業の成果の発表の  
一つとして行ない、学  
年の規定に基づき、選  
曲振りつけ、手具の選  
択から若干の体育着の  
装飾などすべて学級討  
議を経て自主的に創作  
され、生徒による審判

で優勝が競われます。  
合唱コンクールも同じように学  
級を単位とし、中高全員が参加し  
ます。自由曲は学級で自主的に選  
曲し、指揮、伴奏、共に学級内で  
熱演する発表者

選ばれます。音楽科教員、音楽を  
専攻する卒業生らが審査員になり  
成績が決まります。  
両者とも学校内の団結と創意、熱  
意がものをいう行事なので歌い合  
わせ、おどり合せることから協調  
の精神が培われ、他人を尊重する  
心が養成されます。  
学園祭は授業の会部門、展示催  
物部門に分かれ、中高ではおまつ  
りとしてではなく、日常の教育活  
動つまり授業ホームルーム、クラ  
ブ活動の成果を発表する場として、  
学組選出の実行委員の手によって  
運営されます。学園祭のあと修学  
旅行が行なわれ、中二は京都、奈  
良、高二は九州地方、同じころ高  
三は卒業旅行(一泊)を行います。  
修学旅行のあと学園は静けさをと  
り戻し、ひたすら学習に励むこと  
になります。



創作舞踊



熱演する発表者



バタフライの練習  
中学 水泳教室



二期は、この他中学の水泳教  
室、中・高の英語暗唱大会、美術  
鑑賞が組み込まれます。またウイ  
ンタースポーツとして、希望者  
によるスキースクールが、開かれ  
ると、二期の幕が降ります。  
三期はかるた会が作室で開  
かれます。かるた会を通して古典  
に親しみ日本古来の遊戯を理解す  
る一助として人気のある行事の一  
つです。

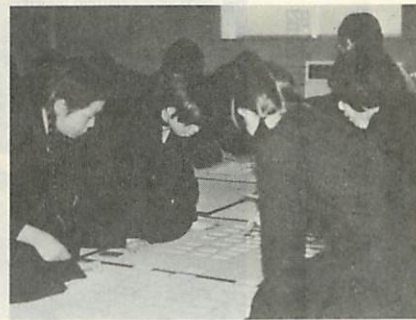
高校の卒業式は二月、中学は三  
月に行ないます。伝統的な形式によ  
り、厳しゆくさをのこしながらも  
「卒業は始業なり」とい創立者の  
言葉のように、果立ちゆく若人の  
前途を祝福しつつ、なお惜別の情

をめぐえぬ心の通った雰囲気は東  
京文化ファミリーならではのもの  
といえましょう。

かるた会



父母会バザー会場風景



かるた会

# 親切ポスト

小学校長 橋本正礼



四月から、小学校の校長室の扉のわきに、小さなポストを下げました。そのそばに、私から子どもたちへのメッセージを書いた紙がはってあります。

しんせつな子を見つけた人、しんせつな子を見てあげた人、おてがみをください。東京文化小学校は、昭和二十三年



年に森本先生が創立された時からキリスト教の愛の精神を基盤として「強く、明るく、正しく」子どもを育てる事を目標にして来ました。

学校ですから、もちろん教科の学習も大切です。また、ぐんぐんと成長して行く子どもたちの生活する所ですから、健康な体を育てて行く事も大切です。しかし、これらのすべての根底となる心の教育に、最も力を入れて行かなければならないと思います。

聖書の中には、いたる所に己を捨てて他人のためにつくしなさいというイエス様の教えが満ちあふれています。それ故に、キリスト教は愛の宗教とも言われています。この愛の精神を子どもたちの心の中に育てて行く事が、東京文化小学校の使命であると言えましょう。そのためには、その愛の心を生活の中で具体化して行けるようになければなりません。

今年の春、六年生について修学旅行に行った時、肩を並べて道を歩いていた男の子が何気なく私に聞きました。「先生、人に親切にしなさいって言うけれど、こういう旅行なんかの時、どんな事をすればいいのかなあ。」その子に幾つかの例を話してやりながら、子どもには、もっといろいろな場面での具体例を教える行かなければいけないのだなと思

いました。その一つの方法として親切ポストを始めたのです。もともと、愛の心、親切な行爲というものは、他人に見せたり知らせたりするものではありません。

けれども、「親切ってどんな事をすればいいの」という子どもたちにそれを教える一つのプロセスとして、しばらくの間親切ポストを続けて行こうと思います。

## 農村学習

田植えから稲刈りまで

二十年前までは、まだ杉並や中野の周辺に幾らか残っていた田んぼも、今はすっかり姿を消して、蛙の合唱を聞く事もできなくなっています。日本人の主食として大切なお米作りも、都会の子どもたちにとっては、もう社会科や理科の教科書の文や写真を見ながら、想像するだけの世界になってしまったのです。

こういう子どもたちに、田植えや稲刈りを体験させたい、農村の様子を自分の眼でとらえさせたいと考えて、文化小学校では、もう十年以上も前から、浅間の高原寮に宿泊をして、農村学習を実施しています。

六月の初め頃、四年生が先ず田植えをします。寮のすぐ近くの田んぼで、新堀さんという農家の水

田の一部をお借りして、その指導を受けながら四アールぐらゐの田んぼに稲の苗を植えるのですが、一束ずつ苗を渡された子どもたちは、はだしになって田んぼに入るとたん、泥にぐいぐい足が感触にびっくりにして「ひゃっ」と声を上げ、そりそりりと歩きます。

そして、新堀さんが張ってくださった糸に沿って一列に並び、おそるおそる生まれて初めての田植えをします。数人ずつ交代で田んぼに入って植えるのですが、やがて二回目の番が回って来る頃にはだいぶ手際がよくくなって、苗の列が何とかきれいに揃うようになって来ます。こうして、二時間近くかかって小さな田んぼに苗をすっかり植え終わる頃、子どもたちの足は、ひざのあたりまで泥にまぐれて長靴をはいたような足になってしまいます。

田植えのあととその翌日は、付近の農村を回って、棚田や畑を見ながら、いろいろな野菜の名前を覚えたり、お百姓さんが種まきをしているのを見学したり、スプリンクラーが水をまいているのを見物したりします。

十月には、今度は五年生が出勤して行って、四年生が植えた田んぼの稲刈りをします。ザクッザクッとかまで一株ずつ刈った稲を寝かせていくと、あとで新堀さんがそれを束ねて稲かけにきれいにかけてくれます。

こうして高原寮に泊って実施する田植えと稲刈りは、多くの子どもたちにとって、一生一度の体験としていつまでも思い出に残ることでしょう。



## 昭和五十九年度児童募集

募集人員 男女合わせて四十名  
(内部進学を含む)  
入学説明会 公開授業10月13日  
願書受付 10月20日~11月17日  
入学テスト 11月18日  
合格発表 11月19日  
(学校案内と入学要項を受付にて無料配付中です。)

# ようちえん だより



どこまでも青く澄んだ空、さわやかな朝の風の中を登園してくる子ども達のなんとたくましくなったことでしょうか。そのいきいきとした瞳、しっかりとした足どり、頭の中は、今日、これから始まる幼稚園の生活への楽しい期待でいっぱいなのです。

「おはようございます」元気な声のAちゃん、「先生にこれあげる」と、そういつと開いてみせてくれた手の中には、緑色の小さなどんぐりが一つ、秋の訪れを知らせてくれました。

運動会、遠足、音楽会、プレイ

デーと、楽しいことが一ぱいの秋です。保育室では、紙粘土の製作コーナーで今日も小さな手が一生懸命働き、テラス前の木工コーナーでは、秋の陽光を一ぱいにあびて、トントントンとかなづちの音が響いています。

四年前、三才児の教育の大切さを痛感してはじめた三年保育は、年毎に希望者を増して、今年には二十名のことり組になりました。

一学期には、まだ、どこかお乳の匂いのするような子ども達でしたが、秋の訪れとともに、自分の足でしっかりと歩きはじめています。

嬉しい成長の姿を、担任の豆蔻先生のノートから拾ってご紹介しましょう。

一 仲間は集まれー

「おい、ホールで遊ぶうな」今日も朝の支度をしながら、一人前の口ぶりで、友だち同志お互いに声をかけ合って約束をしています。二学期になってグループで遊ぶことの多くなった男の子たち、テレビのキャラクターになりきって夢中になっています。最初は、ホールや園庭をかけまわること満足していた遊びも、この頃は、自分のからだより大きな箱積木を持ち

出して基地をつくり、「ここはボクの基地」、「これ、悪いやつをやっつける所だよ」と楽しそうです。ことり組で一番小さな日くん、初めの頃はなかなか仲間入りできず、涙をだしていたのに、今日は、しっかりと二役もらってかけまわっています。頼もしいな。

一 お手伝い大好きー

遊びもお友だちとの交わりも、積極的にになってきたことり組さん、先生のお手伝いにも大はりきりです。おやつや給食の前のテーブル拭き、二つの小さな手で、しっかりと雑巾をおさえ、のびあがるようにして力一ぱい拭く姿はカメラにおさめたいよう。

「先生、今日はMちゃんだったから、明日はわたしにして」と希望者が殺到の毎日です。

野も山も、みりの時を迎え、神の恵みにすっぽりと包まれていく秋！ 子どもたちは、一人一人頭も手も足も力一ぱい使って、元気に、更にたくましく伸びていくうとしています。(丸 翠)

東京文化幼稚園では、一人一人のお子さまの健やかな成長を願い、少しでもお母様方のよき相談相手になりたいと、子どもの問題では第一人者の石井哲夫先生に御協力頂いて、昨年より、「子どもの教育相談室」を開設しました。

石井哲夫先生は、日本社会事業大学の教授で、子どもの生活研究所の所長でいらっしゃいます。

お子さまの発達が順調かどうか確かめたい方、知能テスト、心理テストの測定をご希望の方、どうぞお気軽に相談にいらして下さい。

相談日は、第二、第四、第五の水曜日午前九時三十分から午後四時までで、お一人の所要時間は、約一時間三十分です。相談には、子どもの生活研究所・すこやか学園園長の小野双葉先生があたります。予約により時間を決めますので、幼稚園(電話三八一・一一八三)までお申し込み下さい。相談料は三千円です。

## 子どもの教育相談室

子どもの自殺、家庭内暴力、登校拒否など、子どもの教育をめぐる諸問題が、新聞の社会面をにぎわしている昨今です。

## 浅間高原宿泊保育

今年も年長組は七月二十日から二泊三日の浅間高原宿泊保育を行いました。

雨で工事がおくれたとのことで高原寮の集会ホールは一日中トンカンカン、静荘はお手洗いに不自由する状態でしたが、元氣一ぱいの子ども達は、雨にもめげず、普段の幼稚園生活の中では、

## 昭和五十九年度園児募集

入園説明会 10月12日、10月19日  
願書受付 11月1日～4日  
入園児諸検査 11月5日

三才児男女15名、四才児男女35名を募集します。

幼稚園案内を配布中です。(無料)

東京文化幼稚園

会長挨拶(観劇会にて)

会長 白井スエノ

このたびは、皆様のご後援により観劇の会を催しましたところ、恩師の先生はじめ皆様方にはこのように多数ご参加いただきました誠に有難う存じます。

このたびの企画につきまして、片手落ちが多数ございまして、皆様には大変なご迷惑をお掛けしたことを申し訳なく思います。わたくし達深く反省いたします。皆様にアンケートをお願いし今後の参考資料とさせていただきますと存じます。どうぞご忌憚のないご意見を述べいただきますようお願い申し上げます。

この機会をお借りいたしました、お礼を申し述べさせていただきます。私ごとき至らないものが只今まで、本当に私共にとりまして大事業でございました母校の創立五十周年記念事業など、大過なくござかせていただきましたことは、本当に皆様方の心からなるご支援とご援助によったものでございまして、誠に有難う存じまして。あつく御礼申し上げます。

どうぞ今後何卒よろしくお願い申し上げます。なお、色々申し上げますことは多々ございませぬので、丁度時間がございますので、この辺で失礼させていただきます。

相賀静子氏に

小島三郎技術賞

長岡文氏に  
福見秀雄賞

去る五月十五日第十八回小島三郎技術賞ならびに第二回福見秀雄賞の受賞式が東京の野口記念館にて挙行された。この席で本学一期生相賀静子氏が小島賞を、同二期生長岡文氏が福見秀雄賞を受賞された。

相賀氏は白血球計算板の目盛の改良を行い、日常検査における精度管理の向上、ならびにニューメチレン青アルコール染色液を白血球細胞染色に応用し、白血病細胞の分類に大きな成果をおさめ、血液検査の創意工夫と改良普及に貢献されたことに対して与えられている。同氏は永年、国立病院医療センターにて血液検査に従事され、現在は埼玉県立衛生短期大学の助教授として活躍されている。

長岡文氏は本学卒業後、都立広尾病院にて中央検査室設立にたずさわり、新しい検査種目の導入や検査成績の精度管理に尽力され、その後、母校において後輩の教育に専念されている。同氏の指導方針は、各種学校ではとかく軽視されがちな豊かな人間形成を目ざしており、指導を受けた者にとって

は同氏の温厚な人柄は忘れ得ぬものである。福見賞は臨床検査に半生をささげ、後輩の指導育成に貢献した人々に与えられる賞であり、長岡氏にふさわしい賞であると言える。

なおこのための受賞記念パーティが相賀氏は七月三日に、長岡氏は六月二十六日に開催され、関係者の多数の出席を得て盛会であった。両氏のこの度の受賞はリブラ会にとっても大きな喜びであり、名誉でもある。また後輩にとっても大きな励みとなるものであった。

リブラ会新役員決定

リブラ会幹事会役員が本年三月三十一日付で任期満了となったため、去る五月二十五日の臨時幹事会において左記のとおり新役員が決定した。

- 幹事長 小栗豊子(第一期卒)
- 副幹事長 安達房代(第六期卒)
- 医科研付属病院中検 氏家 幸(第二十期卒)
- 慶応大学付属病院中検 会計 宮内美子(第二期卒)
- 厚生年金病院中検 会計監査 工藤一子(第五期卒)
- 日立製作所診療所 「泉」編集委員 小宮陽子(第六期卒)
- 大塚可合病院中検

なお、各役員の任期は二年である。リブラ会では約三ヶ月に一回定例幹事会を開き、各学年幹事の

出席を求めているが、出席者は約三〇名と少ない。リブラ会の運営をより充実させるため、各学年幹事は必ず出席されたい。なお、や

むを得ぬ理由で欠席される場合は必ず代理人(同期生)を出席させるようお願いする。

役員名簿											
会長	白井スエノ	166	杉並区堀の内1-10-6	312-0428	医 技	幹事長	小栗 豊子	112	文京区小石川5-11-9	小石川ビュー 小石川学生 ビル101号	816-6146
副会長	滝 川	175	板橋区成増4-21-3	930-6011	副幹事長	安達 房代	164	中野区東中野3-4-8	板山ハイブ 101号	364-6029	
監 査	青木 純子	176	練馬区中村3-5-16	999-4212	高 校	幹事長	小口 幸子	164	中野区本町1-2-10		373-1604
会計監査	桜庭 由子	143	大田区池上3-17-4	753-2735	副幹事長	横尾 久子	166	杉並区和田1-70-16		381-6030	
専 門	小久保 ね	192	八王子市鹿島945-12	0426-766373	幹事長	三雲 保子	166	杉並区和田1-67-17		381-1049	
幹事長	藤原 明江	187	小平市花小金井2-756	0424-65-1997	幹事長	萩原 直子	166	杉並区和田2-45-15		381-3842	
副幹事長	田村美和子	181	三鷹市下連雀4-17-26	0422-43-4900	小 学 校	河村 浩太	166	杉並区大宮1-25-15		313-4796	
高 女	幹事長	赤木 清江	160	新宿区若葉2-8-7	351-4666	総 務	大池 光子	164	中野区本町6-41-1		381-4715
幹事長	副幹事長	小堀 一枝	166	杉並区阿佐谷南1-1-40	316-0833	校 内	黒沢 教子		中川 悦	白鳥 雅子	小島 圭子
短 大	幹事長	大村 眞由子	410	沼津市西熊堂177-5	0559-21-7185		斎藤由紀子		上林 真子	森屋ゆみ子	長岡 文
副幹事長	幹事長	中谷 啓子	223	横浜市港北区綱島西6-21-19-302			米山 陽子		森本 晴生	野村和貴子	橋本 文子
	副幹事長	小暮 明子	165	中野区上鷺宮1-25-9 駿ハイ71-201	314-1706						
	副幹事長	牧野 尚子	167	杉並区今川3-4-2	399-1828						

支部長及所在地

Table listing branch leaders and their locations. Columns include branch name, leader name, phone number, and address. Examples: 北海道札幌支部 玉木 美佐 060 札幌市中央区南1条西5丁目 TEL 011-231-4017.

昭和57年度決算

Financial statement for 1977 (昭和57年度決算). Includes income statement (損益計算書) and balance sheet (貸借対当表) with detailed breakdowns of income and expenses.

Financial statement for 1977 (昭和57年度決算) - continued. Includes balance sheet (財産目録) and detailed breakdowns of assets and liabilities.

昭和58年度予算

Budget for 1978 (昭和58年度予算). Includes income statement (損益計算書) and balance sheet (貸借対当表) with detailed breakdowns of income and expenses.

### ”小酒井望教授

退官に際して”

医二十八年卒 相賀 静子

去る三月三十一日付で順天堂大学教授を退官なされた小酒井先生の退官記念パーティーを、リブラ有志により五月十五日にYMC Aで行いました。当日は福岡良男校長もご出席になられ、同窓生はお若い方も含めて三十数名出席され、たいへんごやかな会でした。

先生には同窓生の学生時代のことをよくご記憶なさっておられ、古いお話もでて、とてもたのしいひとときでした。

小酒井先生を皆様御存知の方々がかりなので、先生に関して何か書くようにといわれましたが、本当に何から書いてよいか迷っています。ただ東京文化医技の学校外にあって、医技創立時から今日まで、私達は種々お世話になり、一言ではとても言い表わすことはできません。常に東京文化医技の将来にお心をくばって下さり、ある時は卒業生を通して学校発展にご助言を下さっておられました。これからは新しい順大の浦安病院院長としてご活躍でございます。何時までもお元気で私達にご教示ご助言をお願いしたいと思っております。

### 年会費のお願い

五十五年度から卒業後十年以上経過した会員に、千円の年会費をお願いしております。おかげさまで、名簿整理にコンピュータ・システムを導入し、「宛名ラベル」を使用するなど、発送事務の合理化に大きく寄与しております。

今年も昭和四十八年三月以前の卒業の方あての「泉」に会費の振込用紙を同封いたします。(四十九年三月以降卒業の方には振込用紙はお送りしません。)

なお、これまでに三年以上をまとめてお払いいただいた方にも事務都合上、会費の振込用紙が同封されることがありますので、ご了承ください。

### リブラ会総会の

おしらせ

リブラ会総会を五十九年三月下旬に開催予定です。当日、相賀静子(一期卒)・長岡文(二期卒)両姉の講演を予定しています。会員の皆様は方陣お繰り合せの上多数ご参加ください。

医技幹事長 小栗 豊子

### 理事会

幹事会のうごき

昭和五十七年度

第四回理事会

十月十三日(水) 学園にて

一。カナダ旅行計画について

第五回理事会

十二月八日(水) 「二葉」にて

一。学園祭売店報告、反省

二。総会について

三。カナダ旅行について

四。観劇会について

五。同窓会費及び入会式について

第六回理事会

二月九日(水) 学園にて

一。総会、観劇会について

二。カナダ旅行について

三。昭和五十八年度第一回幹事会について

四。同窓会館建設について

第七回理事会

三月十五日(火) 学園にて

一。昭和五十八年度予算及び五十七年度決算について

昭和五十八年度

第一回幹事会

四月二十二日(金) 学園にて

一。昭和五十七年度決算報告について

二。昭和五十八年度予算案について

三。同窓会館建設について

第一回理事会

五月二十五日(水) 学園にて

一。幹事会反省

二。各校の役割分担の確認

三。年間行事計画について

四。観劇会について

五。学園祭について

第二回理事会

七月四日(月) 学園にて

一。総会、観劇会報告

二。学園祭について

三。泉中間報告

第三回理事会

九月二十六日(月) 学園にて

一。学園祭について

二。同窓会支部長会について

三。泉中間報告

四。同窓会費の集め方について

五。カナダ旅行報告

### 新名簿発行

同窓会名簿は昭和五十二年に作られたままになっていましたが、新しい名簿をとの声が強く、一昨年からのコンピュータを使って名簿の整理をはじめました。当初の予定では昨年末の発行予定でしたが、遅れて本年八月にやっと完成のはこびになりました。

この名簿は、役員や各支部などに配布しますが、ご希望の方には実費でお分けします。

全同窓会名簿 三千円

学校別同窓会名簿 千円

なお、郵送の場合は荷造送料実費をご負担願います。

### 計報

五月二十六日に岐阜の支部会が長生館で開かれました。前列左から三人目が林支部長



### 編集後記

今年、第一回海外旅行としてのカナダ旅行と、逝去された先生方の思い出を特集しました。テーマのせいか、四ページふやすことになりました。

今号の内容についてのご感想やご意見、新テーマのご希望を編集委員会あてにお送りください。